

ライフサイエンス交流会 in 柏の葉

オープン・イノベーションは ここから始まります。

2016年5月27日(金) KOIL スタジオ

【開催概要】

- 日 時**：5月27日(金) 16:00~19:00
- 会 場**：KOIL スタジオ
(千葉県柏市若葉178番地4 柏の葉キャンパス148街区2 ショップ & オフィス棟6階)
- 対 象**：中小機構や連携支援機関の支援先バイオベンチャー企業等
大学や研究機関の研究者
その他ライフサイエンス関連ビジネス関係者
- 主 催**：(独) 中小企業基盤整備機構関東本部
(一社) TXアントレプレナーパートナーズ (TEP)
三井不動産 (株)
- 後援 (特)**：関東経済産業局、千葉県、柏市、
(公財)千葉県産業振興センター
- 会 費**：懇親会のみ有料 (2,000円)

【プログラム】

- ・主催者代表挨拶 (16:00~16:10)
- 第1部 講演** (16:10~17:10)
Pfizer Inc. 瀬尾 亨氏
オープンイノベーションとパートナーシップ
ファイザーが考える産学連携のアプローチとチャレンジ
- 第2部 プレゼンテーション** (17:10~17:40)
ベンチャー企業事業内容プレゼンテーション
バイオベンチャー (研究者) 5社程度
- 第3部 名刺交流会・懇親会** (17:50~19:00)

募集定員
80名

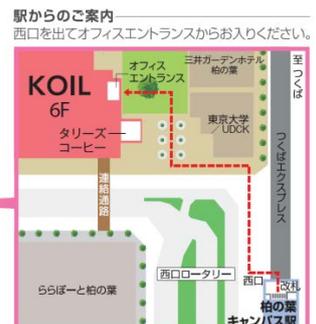
お申込み方法 ✉ tkv-info@smrj.go.jp

参加を希望される方は、氏名、所属団体、
役職、電話番号、メールアドレス、懇親会
参加の有無を事前にご連絡ください。
締切：5月20日(金)

会場のご案内



つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス」駅西口1分
「秋葉原」駅から約30分・「つくば」駅から約25分



千葉県柏市若葉178番地4
柏の葉キャンパス148街区2



Pfizer Inc. Worldwide R&D
External R&D Innovation Japan
統括部長

瀬尾 亨氏

プロフィール 米国ウェイクフォレスト大学にて、
分子細胞病理学の博士号を取得後、米国コロンビア
大学医学部にて循環器・代謝性疾患領域のポストドク
研修を修了。

その後、同大学医学部小児科で准教となり循環器、代謝性疾患の学術研究と教育に従事。2007年以降は製薬会社にて創業ターゲットの識別および前臨床薬理に専念。GSK社、メルク社勤務時には、プロジェクト・リーダーやグローバルのサイエンティフィック・コミッテメンバーも務め、循環器・代謝性疾患領域を下支えする外部協力のほか、前臨床及び臨床薬理試験を担当するセントラル・ファーマコロジーの代謝性疾患のチーム・リーダーとして従事。2012年には大正製薬に入社、企業戦略の構築、科学分野でのスカウト活動、学術分野でのパートナーリング、製品のライセンス等を担当。2015年2月より現職。

講演内容の概要 現在、新薬創出には1剤あたり平均で1000から2000億円の膨大な投資が必要であり、新薬開発のために製薬会社は売上高の15~20%程度を研究開発費に投じている。医薬品開発が厳しい環境の中、多くの製薬会社はオープンイノベーションとパートナーシップという戦略が必要不可欠なものとなっている。本講演では、創業開発に関する世界的な状況と展望、またオープンイノベーションの先陣を切ったファイザーの取り組み、製薬会社の立場から産学の連携がなぜ必要か、そしてどのようにオープンイノベーションに取り組んでいるか、ファイザー社の試みを例にして概説する。